
こじゆう（陽菜の憂鬱）

A K B 大好き

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

こじゆう（陽菜の憂鬱）

【Nコード】

N3481V

【作者名】

AKB大好き

【あらすじ】

こじはるにベツタリな優子

(前書き)

初めて書いたのでへたくそですが、見てやってください！

最近陽菜がよく思うこと。それは、陽菜が優子のことどう思ってるかってこと。優子が陽菜のこと大好きなのはよくわかるんだけど…。

『にゃんにゃーん』

…また来た。

『にゃんにゃん今日もいい匂いするー』

腰の辺りに手を回して、陽菜の頭に顔を埋めて幸せそうに笑う優子。…ちよつとごぞい。

『にゃんにゃん…？どうしたの？』

陽菜が考え事して気がつかないうちに気難しい顔してたみたいで、優子は心配そうに陽菜の顔を覗き込む。眉毛が八の字になってる。

いつもはすぐベタバタしてくるから嫌だっと思ってたんだけど、陽菜は不覚にもかわいいなあって思ってしまった。

うーん…。

あ、なんだか頭痛くなってきた。

普段あんまり考え事しないからかな…。

てか考えるだけムダな気がしてきた…。

うん、陽菜頭悪いからよくわかんないや！

おわり

(後書き)

どうでしたか？

もつとまったりした感じにしたかったんですが、文才がないもんで
… (笑)

もっとこついう風にした方がいいとかアドバイスくれたら嬉しいで
す！

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3481v/>

こじゆう（陽菜の憂鬱）

2011年8月16日17時41分発行